

# スパークタイムズ 第10号

平成27年7月1日  
市議会議員 坂澤博光

平成27年第2回各務原市議会が6月5日（金）から26日（金）まで開催されましたので、その概要について報告します。

## 1 平成27年度一般会計補正予算

平成27年度から開始される認定こども園の施設整備に当たり、新たな交付金制度による助成をするため、約2千5百万円の増額補正となりました。

## 2 条例の改正

マイナンバー制の導入に当たり、申請書等に個人番号及び法人番号を記載するため、関連条例の改正がなされました。

## 3 財産の取得

西部方面消防署配置予定の水槽付消防ポンプ自動車を、約5,300万円で取得しました。



## 4 スパークの一般質問

6月18日（木）に次の項目について一般質問しました。

### (1) 航空宇宙科学博物館のリニューアル構想について

- ・問 航空宇宙科学博物館のコンセプトは。
- ・答 検討委員会の4月の「基本構想中間報告」では、コンセプトとして、①日本の航空宇宙技術の歴史を俯瞰できる施設、②子ども達に「宇宙・大空への夢」を育む施設、③「航空宇宙文化」を発信する拠点、④各務原市や岐阜県を代表する観光施設の4つを答申しており、8月末を目途に、県とともに「リニューアル基本構想」を発表する予定です。
- ・問 JAXA（つくば市にある宇宙航空研究開発機構）との連携は。
- ・答 人工衛星の試作機や宇宙映像の提供をお願いしたり、博物館で実施する子供向け教育プログラム開発のスタッフ派遣など、高度な専門性を活かした協力をお願いしています。
- ・問 ICT（情報通信技術）の最大活用を踏まえた施設を考えているか。
- ・答 最新技術を活用し、航空機や宇宙船に搭乗している疑似体験ができる装置や宇宙空間に飛び出したような感覚を体験できるシアターの設置を検討しています。  
また、スマートフォンを使いガイド案内するためのアプリの提供も検討しています。
- ・問 航空機展示だけでなく、集客（リピーター）をどうするか考えているか。
- ・答 魅力ある内容を提供し続ける「仕組み作り」を考えています。また、清潔なトイレやレストランのメニューの充実、さらには入館料金の検討を考えています。

(2) 小学校低・中学年における英語活動について

- ・問 英語活動をしている学校と時間数は
- ・答 全ての小学校の全学年で実施しており、1・2年生：年間10時間、3・4年生：年間20時間、5・6年生（教科化）：年間35時間の英語活動をしています。
- ・問 KETを取り入れた活動の比率と成果は。
- ・答 KETを取り入れた授業は、約35%、英語ボランティアの活用を含めると約40%です。81%の児童がKETを活用した授業は楽しいと答えています。
- ・問 小学校低・中学年から英語を教科化することについて市の考えは。
- ・答 小学校低・中学年の英語活動は、英語の音声や基本的な表現に慣れ親しませること、外国の文化や生活に触れさせることを重点にしているので、英語の教科化は考えていません。
- ・問 日本人としての自覚を育むため、ふるりの歴史、文化を学んでいるか。
- ・答 地域にある施設や文化遺産を見学したり地域の人に質問したりしながら、地域の学習に取り組んでいます。



(3) 中学校教科書の選定について

- ・問 中学校教科書選定要領はどのようになっているか。
- ・答 国が実施する教科書検定に合格した教科書から選定しています。7つの市町教育委員会で構成する岐阜地区採択協議会（学識経験者、保護者、幅広い見識と専門性を持った研究員などからなる）を置き、協議して教科書を選びます。採択協議会で選ばれた教科書を市教育委員会が採用し使用しています。
- ・問 補助教材の適切な使用をどのように促しているか。
- ・答 小中学校管理規則に基づき、各学校の審査会で審査した後、教育委員会に届けています。教育委員会では補助教材の内容を確認し、適切に使用されるよう管理しています。年度途中、各学校に補助教材の無償提供があった場合も、教育委員会を通じていないものは採用しないようにしています。なお、教育委員会が適切でないと認めた場合には、その使用を禁止します。

## 第10回市政報告会

とき：平成27年7月25日（土）13時30から15時

ところ：雄飛ヶ丘公民館（那加雄飛ヶ丘町12-15）

連絡先：各務原市那加昭南町 97-1-201 坂澤博光

電話&FAX：058-371-1270 携帯電話：090-7026-9861

Eメール：hir\_skzw@d1.dion.ne.jp、ホームページ：「さかざわ博光」で検索